



財団地域リーダーからのご挨拶

ロータリー財団管理委員
三木明

ロータリー財団管理委員を退任するにあたり、皆様に心から感謝し、御礼を申し上げます。本当にありがとうございました。

2020年7月から、ロータリー財団特別アドバイザーという例のない役割を仰せつかり、その後4年間管理委員と計5年間財団にお世話になりました。

その間、ロータリーの最優先事項であるポリオ根絶に向けて、皆様の絶大なご理解、ご支援を頂きましたこと心から感謝申し上げます。昨今、アメリカ政府の方針が大きく揺れ動き、WHO がアメリカから脱退しましたが、CDCとは継続してパートナーシップを持ちます。ゲイツ財団は、2029年まで、一億ドルの上乗せを延長することを約束してくれました。

私たちロータリー会員は、政治的要素にふりまわされることなく力強く歩みを進めなければなりません。

新しい年度には大ベテランの辰野克彦様が管理委員に就任されます。辰野様のリーダーシップのもと、さらに財団にご理解ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



次期 ロータリー財団管理委員
辰野克彦

ロータリー財団は1917年、時の国際ロータリー会長アーチ・クランプが「世に何かよいことをしようではないか」と提案し、第一次世界大戦のさなかでありましたが、カンザスシティ・ロータリークラブが26ドル50セントの寄付をし、ロータリー財団の基金が生まれました。

2024-25年度ロータリー財団管理委員会委員長マーク・マローニー氏は、国際ロータリーを一台の自動車に例えるとロータリー財団はその車のエンジンであると言われました。

ロータリー財団は、15人のトラスティ(管理委員)で構成され、その内4人は直近の国際ロータリー会長が務めます。11人が世界から選ばれますが、日本からは概ね一人が選ばれておりまして、本年7月よりホルガー・クナーク委員長のもと私が務めさせていただきます。

ロータリー財団の管理委員として寄付のお願いばかりでなく、ご寄付頂いた資金がどのように有効に使われているか、又、今後もさらにこういうことに資金が必要だということの説明にも努めさせていただきます。みなさまのロータリー財団へのますますのご理解、ご協力をお願い申し上げます。



[My ROTARY RIレポート](#)

[寄付送金明細書](#)

[寄付・認証の手引き](#)

寄付総額 世界上位5ヶ国

2025年6月16日現在

アメリカ	\$	188,285,903
インド	\$	28,687,341
韓国	\$	19,394,054
台湾	\$	16,091,557
日本	\$	15,333,371

2024-25年度 目標(日本)

- ・年次基金：一人当たり 150 ドル
 - 年次基金寄付ゼロクラブゼロ達成
 - EREY(年次基金への寄付)の推進
 - ポール・ハリス・ソサエティの推進(各地区+10 名目標)
 - 自動定期寄付を利用する会員を10%増やす
- ・ポリオプラス：一人当たり 30 ドル
 - ポリオプラス・ソサエティの推進(各地区50名目標)
- ・恒久基金：冠名基金を各地区1件以上設立
- ・大口寄付：1 万ドル以上のご寄付 100 件、AKS10 名増(日本全体)
- ・ポリオプラスへ DDF の 20%を寄贈
- ・ロータリー平和センター、重点分野への DDF 寄贈
- ・世界ポリオデー(WPD)の推進
- ・補助金の活用の促進
- ・ロータリー平和フェローシップの推進

日本の状況

冠名基金数 281
AKS会員数 72
PHS会員数 1659

第一地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

飯村 慎一

2022年から3年間、第一地域 ロータリー財団地域コーディネーターを務めさせていただきました。この間、第一地域のガバナーや財団委員長には、多くの講演の機会を与えていただき、御礼申し上げます。各地区財団セミナーでは、財団の意義と重要性についてお話し、その後、地区の皆様と心温まる交流会を経験させていただきました。又、14地区は広域なので、オンラインで各地区委員長合同会議を定期的に開催し情報を共有致しました。ロータリー財団地域セミナー、ロータリー研究会、クラブ活性化セミナーでは、RI 会長や全国の地区リーダーの方々へ発表の機会が与えられ、心地よい緊張の下、貴重な体験をさせていただきました。この3年間、多くの素晴らしいロータリアンとの出会いに感謝申し上げます。又、至らぬ私を支えていただいた ARRFC、地区財団委員長、財団室の皆様にご心より御礼申し上げます。



次期 第一地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

新井和雄

ホルガー・クナーク・ロータリー財団管理委員長より、飯村慎一様前 RRFC の後任として 2025-26 年度から第一地域ロータリー財団地域コーディネーターを仰せつかりました第 2820 地区下館ロータリークラブの新井和雄でございます。3 月に One Rotary Center で開催されましたグローバルサポートセミナーにおいて、世界の 41 地域で任命された次期地域リーダーたちと共に学ぶ機会を得ました。そこで学んだ「寄付の先にあるもの」という新たな知見を、4 人のロータリー財団地域コーディネーター補佐の皆様と共有し、EMGA、EPNC の皆様の協力を仰ぎながら「世界で良いことをする」ために、水野功 RI 理事、辰野克彦ロータリー財団管理委員のご指導の下、第一地域のネットワークが円滑に機能するよう尽力して参る所存です。どうぞよろしくお願い申し上げます。



第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

四宮孝郎

2024-25 年度、第三地域ロータリー財団地域コーディネーターを務めました、四宮孝郎でございます。

本来であれば、2026-27 年度までの 3 年間、RRFC として務める予定ではございましたが、今年度、RI 理事エレクトに就任させていただくことになり、急遽後任として、第 2720 地区の堀川貴史様にそのバトンを引き継ぐこととなりました。

1 年間を振り返ってみれば、財団の数々の目標を達成するために、3 名の補佐の方々と取り組んでまいりましたが、その多くが未達成となり、私自身の努力不足を痛感いたしております。

寄付推進にあたっては「世界中でよいことのために使われている」実例を、もっと多くのロータリアンに実感していただく機会を作り、ロータリアンからの浄財が数々の奉仕活動の補助金として有効に利用されているということを知っていただく必要があると感じています。

各地区・各クラブによる財団の資金を利用した活動が活発になり、寄付の推進に繋がることを心より祈念申し上げております。



次期 第三地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)

堀川貴史

2025-26 年度、第 3 地域のロータリー財団地域コーディネーター(RRFC)に任命されました、堀川貴史でございます。世界中で善意の架け橋となっているロータリー財団の活動を、さらに多くの仲間と共有し、理解と支援の輪を広げてまいります。「学びは行動の始まり」。寄付がどのように人びとの希望に変わるのかをともに学び、実感できる機会をつくりたいと考えています。財団の魅力を“伝える”、活動を“支える”、未来を“育む”——そんな一年にしていきたいと思います。

地区リーダーの皆様と緊密に連携しながら、未来への投資である財団の可能性を共に広げてまいりましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。



第一地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)

細川吉博

地区ガバナーを終えた 1999 年に第一地域 ARRFC を、引き続き 2022 年から第一地域 EMGA を3年間務めさせていただきました。初めはどのように活動してよいか迷うことばかりでしたが、三木ロータリー財団管理委員、佐藤前 RI 理事、水野 RI 理事のご指導、また EMGA を経験された先輩方や国際ロータリー日本事務局財団室の皆様の力でなんとか務めることができました。円安で寄付が集まるか厳しい状況ではありましたが、多くのロータリアンのご理解とご協力を頂けたことは感謝に絶えません。本当に有難うございました。ただ昨年のメジャードナー午餐会において手違いでご迷惑をお掛けしましたことお詫び申し上げます。これから寄付の意義をご理解いただき、寄付増進に繋がります。ロータリー活動が活性化しますこと心からお祈りし、退任のご挨拶と致します。



次期 第一地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)

森川昭正

ロータリアンであれば多くが憧れるシカゴ近郊にある”ロータリー国際本部”にて開催されたグローバル・フィランソロピー・セミナーでは、次期 EMGA として大きく3つのことを学びました。一つはチームワークの大切さです。財団への寄付への理解、促進するためには担当する地域、地区の RRFC、EPNC、地区ガバナー、地区財団委員長、恒久基金／大口寄付小委員会委員長、各前任者等との連携が大事であることを学びました。二つ目としてはエンドポリオ、恒久基金／大口寄付への理解促進のためにはストーリーが大切であるということです。自分の経験から自分の言葉で伝えることの大切さを学びました。そして3つ目はロータリーが提供しているツールを十分に利用することです。EMGA として閲覧権限を与えられるデータについても関係者と情報を共有しつつ、寄付者へのアプローチに繋がられるように検討していきたいと思います。皆様3年間どうぞよろしくお願いいたします。



ロータリー本部 1 階にあるポール・ハリスの銅像と握手(感動!!)



次期 第三地域 恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)

硯川 昭一

2025-26年度より、第三地域恒久基金／大口寄付アドバイザー(EMGA)を拝命いたします、熊本江南 RC 硯川昭一でございます。私は長年、国の支援により医療の恩恵を受けて参りました。その恩恵に報いるべく、水野功RI理事、辰野克彦ロータリー財団管理委員、同期のRRFCやEMGAの皆さまのご指導を賜りながら、恒久基金や大口寄付のお役に立ちたいと考えております。日本人が大切にしてきた陰徳の精神がございます。しかしながら、年次基金、恒久基金にしましても、それが将来クラブに大きな種となって返ってくることを、事例を含めてご説明し、寄付という善意の行いを堂々と称えあう新たな文化を育み、より多くの人が誇りをもって奉仕に参画できる環境を築いていきたいと存じます。微力ではございますが、何卒よろしくお願い申し上げます。



お知らせ

【フランチェスコ・アレツツォ氏が2025-26年度国際ロータリー会長として選ばれる】

フランチェスコ・アレツツォ氏(イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属)が、2025-26 年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。アレツツォ氏は 7 月 1 日に会長に就任します。

理事会は、6 月 8 日のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ RI 会長エレクトの辞任を受け、特別会合を開きました。RI 章典と方針に基づき、理事会は、2023 年 8 月に行われた国際ロータリー会長指名委員会によって検討された候補者の中から、新たな会長エレクトを選出しました。 続きは[こちら](#)

【大阪万博の「平和と人権」ウィークにロータリーが参加】

寄稿者：宮里 唯子さん（茨木西ロータリークラブ会員、第 2660 地区直前ガバナー、RI&TRF 合同 DEI 諮問委員会委員）

「青少年の提言－平和構築と人権擁護」をテーマとするイベントを万博会場内で第 2660 地区が主催

現在開催中の大阪万博では、8 月のテーマウィーク中に国際ロータリー第 2660 地区がプログラムを主催します。ドバイ万博からはじまり、大阪が受け継ぐ“テーマウィーク”とは、世界中の国々が地球的規模の課題の解決に向け、対話によって「いのち輝く未来社会」を創造することを目的とする取り組みです。地球的規模の課題は 8 つあり、開催期間中に約1週間ごとにテーマが変わります。各テーマについて、政府や民間を含む主催者が提供するプログラムにおいて、参加者が議論を交わします。 続きは[こちら](#)

【国際基督教大学(ICU)ロータリー平和センター年次セミナー】

6 月 14 日、ICU 東ヶ崎記念会館において、ロータリー平和センターセミナーおよび第 23 回ロータリー平和センター年次セミナーが開催されました。

セミナーでは終了後の学友のつながりやプログラムの推進についての意見交換が行われたほか、新たにホストエリアに第 2570 地区が加わったことの報告などがありました。

年次セミナーでは、卒業する 22 期生 9 名の研究発表のほか、会員の支援で実現した東北研修の報告などが行われました。22 期生は 6 月に ICU ロータリー平和センターを卒業し、世界の平和の実現に向け各地の現場で取り組みます。22 期生の活躍にご期待ください。



リソース

<My ROTARY>

[「My ROTARY」アカウント登録方法](#)
[ブランドリソースセンター](#)

[ロータリーの日本語フェイスブック](#)

[ロータリーボイス](#)

[ロータリーの YouTube](#)

[組織規定](#)

[管理委員会の決定](#)

[ロータリーのプライバシーの方針](#)

[ロータリーのラーニングセンターを活用しよう](#)

<資料>

[財務報告](#)

[年次報告\(オンライン版\)](#)

[ロータリー財団概要資料](#)

[ロータリー財団参照ガイド](#)

<各種レポート>

[My ROTARY](#) にログインすると、「[各種レポート](#)」から、役職に応じてレポートを閲覧できます。

- PHF とベネファクターレポート
- クラブ認証概要レポート(CRS)
- メジャードナー/アーチ C、
クランフ・ソサエティ/遺贈友の会
レポート
- PHS レポート
- 月次寄付レポート(MCR)
- 地区ファンドレイジング分析
- 補助金に関するレポート など
- 寄付者履歴レポート(本人のみ)

認証や、各種レポートの閲覧方法等は、「[寄付・認証の手引き](#)」もご参照ください。

ポール・ハリス・フェロー

認証ポイント使用申請書の

送付先は、

RIJPNTRF@rotary.org です！

★最新のポール・ハリス・フェロー認証ポイント使用申請書をご利用ください(最下部の送付先を上記アドレスに更新済み)。

★kifu@rotary.org は寄付送金明細書の専用アドレスとなります。

【カルガリーでロータリー国際大会が盛大に開幕】

ロータリーとゲイツ財団がポリオ根絶へのコミットメントを新たに

2025 年 6 月 22 日、世界中からロータリー会員が集まるロータリー国際大会が、カナダのカルガリーで幕を開けました。開会式では、ロータリーとゲイツ財団が、ポリオ根絶に向けて数百万ドル規模のさらなる支援を行うことを発表しました。

(中略)世界保健機関(WHO)のテドロス・アダノム・ゲブレイェソス事務局長もビデオで登場。最近の政府からの資金削減という困難に直面しながらも、それを乗り越えられと強調し、ポリオ根絶に対する強い意志を改めて表明しました。

同じくビデオで登場したビル・ゲイツ氏(ゲイツ財団理事長)も、次のように語りました。「私たちはいま、岐路に立っています。今後数年間がポリオ根絶のカギとなります。全力を注がなければ、ポリオがなくなったと思っていた国で再発してしまう恐れがあります。根絶を完遂するには、政府、医療従事者、そしてロータリーの皆さんの継続的な取り組みが不可欠です」

ロータリーとゲイツ財団は、ポリオ根絶の実現に向けた長年のパートナーシップを更新し、今後 3 年間に最大 4 億 5,000 万米ドルをこの取り組みに投じる共同コミットメントを発表しました。 続きは[こちら](#)



【ジェンダー平等、子どもの教育、人工知能について講演者が語る】

カルガリー(カナダ)で開催されたロータリー国際大会の 2 日目、「インパクト」に焦点を当て、子どもたちの幸せを育くむ方法や、人工知能を活用した効果的なイニシアチブなど、さまざまなトピックが取り上げられました。

アカデミー賞俳優であり、活動家でもあるジーナ・デイヴィス氏は、ハリウッドにおける女性や女兒の役割の拡大と向上、そして「過度に上品である」ことをやめるために生涯をかけて取り組んできたことについて、大会 2 日目の本会議で講演しました。

「私は、女性や女兒たちがさまざまな形で自分の可能性を最大限に発揮できるよう支援することに、成人後の人生の大半を費やしてきました」とデイヴィス氏。「上品に振舞い、人を喜ばせ、自分の意見を控えるように女の子を育てれば、彼女たちの可能性を封じ込めることになります」

続きは[こちら](#)

【コロンビアにおける平和の推進を目的としたプログラムに200万米ドルの大規模プログラム補助金を授与】

国際ロータリーは、カルガリー(カナダ)で開催されたロータリー国際大会で、2025 年大規模プログラム補助金を、「コロンビアにおける平和と繁栄への道」(Pathways to Peace and Prosperity in Colombia)プログラムに授与することを発表しました。これはロータリーから授与される 5 件目の大規模プログラム補助金となります。

平和を構築・維持するための人びとのスキル向上を目的としたこのプログラムにおいて、ロータリーは国連世界食糧計画と提携し、紛争を平和的に解決する人びとの能力を高め、地域のリーダーたちに経済的自立のためのツールを提供します。

「このプログラムは、紛争解決の能力を強化し、経済的な機会へのアクセスを拡大し、紛争の影響を受けた地域における社会福祉プログラムの利用を拡大するものです」と、ロータリー財団管理委員長で元 RI 会長のマーク・ダニエル・マローニー氏は話します。 続きは[こちら](#)

【世界中で活躍する「行動人」】

世界中のプロジェクトをご紹介します。 記事は[こちら](#)

【第一地域 ロータリー財団活動のご報告(2024-25年度・下期)】

第一地域 ロータリー財団地域コーディネーター(RRFC) 飯村愼一

2025年3月13日～21日 ロータリー財団イタリア・寄付インパクト訪問旅行(財団本部の公式行事)

- 訪問先: イタリア(トリノ・フィレンツェ・ローマ)
- 訪問団: マーク・マローニー財団管理委員長が団長、団員は世界から選出の8組のAKS会員とそのパートナー(米国、インド、フィリピン、台湾、日本)。



イタリア全14地区でのAKS会員数は4名でした。今回の訪問では、マローニー団長や参加したAKS会員からのメッセージにより、世界での奉仕活動やAKS・大口寄付の重要性を、現地の会員にも認識していただくことができました。また、各地区での更なる寄付とグローバル補助金プロジェクトを推進することの大切さを伝えることで、インパクトのある訪問となりました。陽気で情熱的な国民性の彼らと交流していると、正に「ロータリーは世界を繋ぐ」ことを実感しました。

2025年4月11日～12日 ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)顕彰式典・前夜祭

- 会場: ホテル ニューイタヤ(栃木県宇都宮市)
- 参加者: 44名(第一地域 新PHS会員、ガバナー、地区財団委員長、委員)

第一地域の各地区から代表で18名の新PHS会員が参加され、顕彰式典を実施いたしました。日本のPHS会員の増加数は現在(4月10日)まで217名で、この内、第一地域は104名増で、日本の増加数の48%に当たります。式典の特別講話として、財団室AGO(寄付推進オフィサー)の近藤かおり様から分かり易いロータリー財団のお話がありました。来賓ご挨拶(ビデオ)として、ロータリー財団管理委員長のマーク・マローニー様より次のようなメッセージをいただきました。「RRFCの飯村愼一氏、そして第一地域の皆様にご挨拶を申し上げ、また新PHS会員の皆様に祝意を表します。財団への寄付全体の24%は、PHS会員から寄せられています。ご支援、ありがとうございます」。

2025年6月7日～8日 第一地域 ロータリー財団14地区合同委員長会津会議(最終回)&交流会

- 会場: 福島県会津若松市東山温泉 “庄助の宿・滝の湯”
- 参加者: 46名(地域リーダー、ガバナー、PDG、財団委員長・委員&パートナー)

今年度最後の会合として、14地区合同委員長&委員の研修を開催し、情報を共有致しました。財団室AGOの近藤かおり様に基調講演、松田ポリオ根絶コーディネーター(EPNC)はポリオ、漆原地区財団委員長、新井地区財団委員長は地区事例報告、菅原行動計画推進リーダーは行動計画、飯村RRFCはグローバル補助金プロジェクト検証と企業寄付の重要性について、それぞれ情報提供していただきました。交流会は12名のパートナーもご参加いただき、新井次年度RRFCの良きスタートの場として、又、3年間、飯村RRFCを支えていただいた多くの皆様への感謝の場として大盛会でした。

寄付・認証

【DDF状況をご確認ください！】

DDFの使用状況を「地区で利用可能なDDF」レポートで確認できます。DDFの寄贈をしてくださった地区は、寄贈状況がレポートに反映されているかご確認ください。

レポート閲覧方法(地区の役職をお持ちの方)

- ① [My ROTARY](#) にログインし、「会員・財団に関するレポート」をクリック。
- ② 「寄付&認証」の「地区に関するレポート」内の、「地区で利用可能なDDF」をクリック。
- ③ レポート画面が開きます。閲覧したい年度をダブルクリックで選択し、「OK」をクリックすると表示されます。

不明点や、寄贈が反映されていない等ございましたら share@rotary.org までお知らせください。

<参考>

- [DDF オンライン寄贈フォームはこちら](#)
- [地区財団活動資金\(DDF\)の繰越に関する制限:よくある質問](#)
- DDF についての[動画](#)

【年度末の寄付・認証データのご案内】

毎年年度末に向けて、寄付や認証に関するお問い合わせが増加します。ご不明点がある場合は、まず、[寄付・認証の手引き](#)をご参照ください。

<よくいただくお問い合わせ>

- 寄付状況・年次基金寄付ゼロクラブの確認
⇒「月次寄付レポート」(次頁 AGOからのメッセージ参照)
- ロータリークラブセントラル(RCC)の目標設定
⇒ベネファクターの目標は、新規ベネファクターが対象です。
※RCCは目標が入力されていないと達成数は表示されません。更新には48時間程度かかり、目標入力直後には、達成数の表示はされません。
- クラブのバナーの認証の確認
⇒「クラブのバナー認証レポート」/財団室NEWS5月号参照
- 認証品発送
⇒通常ご寄付がデータに反映されてから2週間程度でクラブにお届けします。

リソース

<資料>

[年次基金とシェア](#)
[寄付者の認証](#)
[税制上の優遇措置](#)
[オンラインでの寄付](#)
[認証ポイント使用申請書](#)
[年次基金リソース](#)
[ポール・ハリス・ソサエティ\(PHS\)](#)
[PHS 入会フォーム](#)
[PHS 認証状テンプレート](#)

[資金モデルの変更について\(2021年7月より有効\)](#)
[DDFの繰越金に関する制限:よくある質問\(FAQ\)](#)

国際財団活動資金(WF)に関するプレゼンテーション

- [パワーポイント](#)
- [動画](#)

恒久基金

[「恒久基金 地区の手引き」](#)
[ロータリーの恒久基金](#)
[恒久基金の財務報告](#)

[END POLIO NOW](#)

[災害救援基金へのご寄付に関する最新情報](#)

[クラブ優秀賞](#)

<DDFの寄贈>

ポリオプラス基金にDDF(地区財団活動資金)を寄贈されますと国際財団活動資金(WF)から半額の組み合わせがあり、その合計にゲイツ財団から2倍の上乗せがあります。

例: DDF2+WF1+ゲイツ6=9

※WFからの組み合わせ上限額は500万ドル、ゲイツ財団からの上乗せ対象は上限5,000万ドルです。

[DDF オンライン寄贈フォーム](#)

(使用するDDFの年度を、2021または現年度から選択)

<感謝状>

ポリオプラスへ1,500ドル以上のご寄付をくださったクラブ、DDFの20%以上をポリオプラス基金へ寄贈してくださった地区には、次年度に感謝状が贈られます。

【年次基金寄付ゼロクラブ】

本 NEWS 発行時点では新年度を迎えておりませんが、2024-25 年度も年次基金寄付ゼロクラブにご支援・ご協力いただき誠にありがとうございました。

- 会員のお一人でも年次基金にご寄付いただいたロータリークラブは、ゼロクラブの対象ではなくなります。
- 年次基金は、シェアだけでなく WF (World Fund／国際財団活動資金) や重点分野 (Areas of Focus) もお選びいただけます。※「ロータリー災害救援基金」への寄付は対象外です。
- ローターアクトクラブはカウントに含まれません。
- ご寄付が各種レポートに反映されるまで、銀行振込の場合には3週間ほどかかります。

2025 年 6 月 27 日付のレポート調べ 未達成クラブ: 47

全クラブ達成地区: 第 2550 地区、第 2560 地区、第 2570 地区、第 2580 地区、第 2590 地区、第 2600 地区、第 2620 地区、第 2650 地区、第 2660 地区、第 2680 地区、第 2690 地区、第 2760 地区、第 2770 地区、第 2780 地区、第 2790 地区、第 2820 地区、第 2830 地区

AGOからのメッセージ 2024-25年度の寄付を確認しましょう

「月次寄付レポート」から、年度や月を選んで各クラブの寄付状況をご確認いただけます。

■ 確認手順

1. My ROTARY にログイン <https://my.rotary.org/ja>
2. 「会員・財団に関するレポート」をクリック
3. 「地区に関するレポート」内の「寄付&認証」→「地区もしくはクラブの寄付」内の「月次寄付レポート」
4. 2024-25(年度)、June(6月)を指定すると、本年度中の寄付合計がわかります。
※入金から各種レポートに反映されるまでに、銀行振込の場合には3週間ほどかかります。

 月次寄付レポート 現時点の結果 7月～6月 (2024-25) (表示: 米ドル)										
クラブ ID	クラブ名	会員数	年次基金 目標額	目標達成度 (%)	年次基金 (一人当たり)	年次基金 累計額	ポリオプラス 基金 累計額	その他の基金 累計額	恒久基金 累計額	-- 合計 --

財団室 寄付推進オフィサー(AGO) 近藤 かおり

Email: Kaori.Kondo@rotary.org

【2025-26年度版 寄付・認証の手引き 発行のお知らせ】

クラブの皆さまから寄せられるご質問をもとに、「寄付・認証の手引き」を 2025-26 年度版に更新いたしました！

寄付や認証に関して「どうすればいい？」と迷ったとき、まずはこの手引きをご覧ください。クラブ事務局に常備しておく、日々の業務にとっても役立ちます。

【こんなときに役立ちます】

- ・寄付分類は何にすればいい？
- ・会員の PHF レベルを確認したい
- ・寄付の累計額を知りたい
- ・ポール・ハリス・ソサエティに入りたい！

ダウンロードは [こちら](https://piif-rfj.org/pdf/tebiki kifuninsho.pdf) から <https://piif-rfj.org/pdf/tebiki kifuninsho.pdf>

※7月1日以降に2025-26年度版に差し代わります



【恒久基金：2025年までに20億2500万ドル】

恒久基金は投資され、元金が支出されることなく利用可能な収益の一部がロータリー財団のプログラムを支えるというものです。また、プログラムが永続的なものとなるように、2025年までに恒久基金を20億2500万ドルとする寄付目標が立てられています。

現在誓約額の目標は達成し、純資産額の目標を残すのみとなっております。

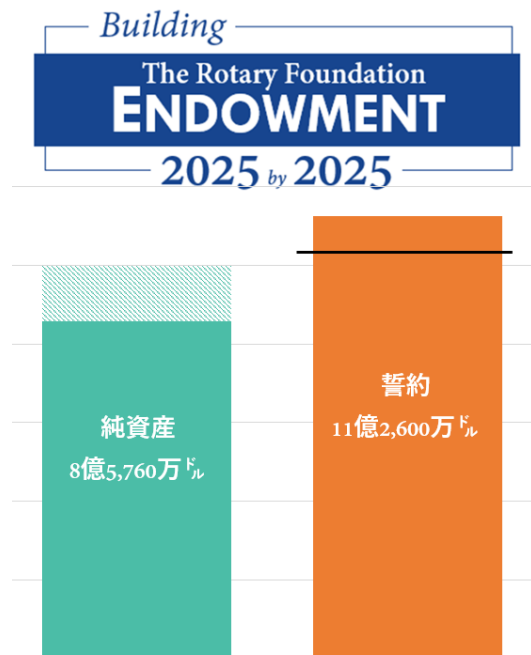
目標を達成する方法の一つとして、ぜひDDFの寄贈もご検討いただければ幸いです。恒久基金の寄贈先としては、重点分野のいずれか一つ、シェア、WF、ロータリー平和センターなどを選択できます。

🚩 目標

純資産 10 億ドル + 誓約
10 億 2500 万ドル
= 20 億 2500 万ドル

🚩 現在(監査前)

合計: 19 億 8,360 万ドル
目標達成まであと 4,140 万ドル
(純資産・寄付の誓約 2025 年 5 月末日現在)



【経理室よりお知らせ：寄附明細の発行終了】

これまで日本事務局では、毎月、銀行送金にてご寄付いただいたクラブ宛に寄附明細を送付しておりましたが、2025年6月分をもって発行を終了させていただくこととなりました。2025年7月以降のご寄付につきましては、送金時の寄付送金明細書を控えとしてご利用くださいますようお願い申し上げます。

なお、個人および法人のIDに関しましては、引き続き「クラブ認証概要レポート」をご参照ください。詳細は『[寄付・認証の手引き](#)』にて「クラブ認証概要レポート」と検索の上、ご確認いただけます。

また、7月末には1月～6月のご寄付の確定申告用領収証を発行予定です。[My ROTARY](#) から、個人の日本語氏名およびクラブの郵送先住所のご登録にもご協力をお願いいたします。6月18日に各地区へ配信しているお知らせもあわせてご確認くださいませと幸いです。

問い合わせ先：日本事務局経理室 rijpnfs@rotary.org

ポリオプラス

【世界ポリオ根絶推進活動(GPEI)の資金調達】

ロータリーは、世界ポリオ根絶推進活動の主要なパートナー、また主要な出資者です。ロータリアンによる支援と、パートナーであるゲイツ財団のコミットメントにより、累計寄付額は29億米ドルを超え、現在も増加しています。ゲイツ財団は、ロータリアンの寄付に対して2倍額の上乗せ寄付を継続しています。

政府(公共部門)は、専門機関の活動資金を提供する上で重要な役割を果たしています。これには、自国の国内リソースを投入する公的機関や国家政府が含まれます。また、世界銀行などの多国間機構を通じて政府から提供される支援もあります。1985年から2023年までの間、公共部門の貢献はGPEI資金の127.2億米ドル(62%)を占めています。民間部門と非政府組織(NGO)からの貢献は、ロータリーとゲイツ財団を筆頭に、GPEIへの資金提供総額の80億ドル超(39%)を占めています。 続きは[こちら](#)



【野生型ポリオウイルスによる症例数】

掲載サイト: [GPEI ウェブサイト\(英語\)](#)

		2025年 1月1日～ 6月23日	2024	2023	2022	2021
常在国	パキスタン	12	74	6	20	1
	アフガニスタン	2	25	6	2	4
非常在国	モザンビーク	0	0	0	8	0
	マラウイ	0	0	0	0	1
世界合計		14	99	12	30	6

補助金

【捨てられたパソコンを奉仕に生かす】

捨てられたパソコンから機会を生み出すロータリークラブのイニシアチブ

世界には、学習のためにデジタルツールを利用できない子どもが数百万人います。その一方、毎年数百万台の電子機器が廃棄物として処分されています。しかし台湾南部では、壊れたパソコンが捨てられておしまい、となるのではなく、ロータリーが主導するプロジェクトを通じて人びとの未来を支える力となっています。

「デジタル廃棄物からデジタルの希望へ」と名付けられたこの取り組みは、電子廃棄物とデジタル格差という二つの課題に取り組むものです。台湾、高雄市のショウシャン中学校の生徒たちは、大学関係者による指導のもと、使い古されたパソコンの分解、清掃、修理、組み立てを行っています。修理された機器は、自宅にパソコンがない生徒が多くいる農村部の小学校に寄贈されます。

続きは[こちら](#)

【地区補助金 報告書】

補助金センターから報告書を編集／提出できるのは、2024-25 年度のガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長の 3 名です。

7月1日以降は、2025-26 年度のガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長へ編集権限が移動します。

ご参考:

財団室 NEWS 6 月号 p.7-8

[補助金センターのご利用ガイド](#) p.37～

作業を中断する、報告書画面を閉じる場合は、画面左下の「保存して閉じる」をクリックします。入力が完了して報告書を提出する際は、「保存&提出」をクリックします。(提出後は、報告書の編集はできなくなります。)

保存して閉じる

保存&提出

閉じる

<補助金>

[ロータリーの補助金](#)

[補助金の申請](#)

授与と受諾の条件

- [地区補助金用](#)
- [グローバル補助金用](#)

[補助金による旅行](#)

[ロータリーの旅行禁止国リスト](#)

[グローバル補助金ガイド](#)

[地域社会調査の結果フォーム](#)

[地域調査の実施](#)

[インパクトハンドブック](#)

[協力団体の覚書\(MOU\)](#)

[ローターアクターによるロータリー](#)

[補助金の利用 よくある質問](#)

[補助金に関する各リーダーの責務](#)

[変化をもたらそう: ロータリーの補助金](#)

[地区ロータリー財団委員長補助金](#)

[ハンドブック](#)

<重点分野>

[重点分野の基本方針](#)

[重点分野ガイド](#)

重点分野別ガイドライン

- [基本的教育と識字率向上](#)
- [疾病予防と治療](#)
- [地域社会の経済発展](#)
- [母子の健康](#)
- [平和構築と紛争予防](#)
- [水と衛生](#)
- [環境](#)

[モニタリングと評価の計画について](#)

<プロジェクトのヒント>

[奉仕プロジェクトセンター](#)

[プロジェクトフェア](#)

[補助金担当職員一覧](#)

[補助金レポートの利用方法](#)

<オンライン申請>

[補助金センター](#)

[補助金センターのご利用ガイド](#)

[補助金センターのご利用ガイド奨学生](#)

[グローバル補助金申請書のテンプレート](#)

[グローバル補助金報告書のテンプレート](#)

[グローバル補助金 計算表](#)

<奨学金>

[奨学金の提供](#)

[ロータリー平和フェローシップ](#)

[ロータリーの学友](#)

[グローバル補助金奨学生のテンプレート](#)

<補助金の参加資格認定>

[参加資格の認定](#)

[地区の覚書\(MOU\)](#)

[地区の参加資格認定 FAQ](#)

[地区資金管理計画ガイド](#)

[クラブの覚書\(MOU\)](#)

【地区補助金 申請書】

申請書画面にて、一部の地区で調整中の申請上限額が表示されておりましたが、調整が終わり最終的な金額が表示されるようになりました。すでに申請書を開始済みの地区も、改めて表示金額をご確認のうえ、お手続きを進めてくださいますようお願いいたします。ご不便をおかけし、誠に申し訳ございませんでした。

<編集できる方>

2025-26年度の、ガバナー／DRFC(地区ロータリー財団委員長)／補助金委員長

<留意点>

活動を追加する画面内、「簡単な説明」欄には、そのプロジェクトの目的と内容、補助金資金をどのような経費に使うか(寄贈物資の〇〇〇の購入費 等)などの、簡単な説明をご入力ください。

※クラブからの独自資金など地区補助金資金を使わない経費項目については、申請書に入力しないようお願いいたします。

参考：「[補助金センターのご利用ガイド](#)」p.29～

The screenshot shows a web form titled '新しい活動を追加' (Add New Activity). It has radio buttons for '地区' (District), 'ロータリークラブ' (Rotary Club), and 'ロータリーアクトクラブ' (Rotary Act Club). Below these are fields for '活動または選択し' (Activity or select), '主な受' (Main recipient), 'Please', and '金額' (Amount). The '簡単な説明' (Simple description) field is highlighted with a red callout box containing the following text: 'そのプロジェクトの目的と内容、補助金資金をどのような経費に使うか(寄贈物資の〇〇〇の購入費 等)を簡単に入力してください。内容が不明瞭／情報が不足していると、承認されない場合があります。' (Please simply input the purpose and content of the project, and how the grant funds will be used (e.g., purchase of donated goods). If the content is unclear or information is insufficient, it may not be approved.)

【グローバル補助金－奨学金の申請】

■ 申請締め切り:6月30日厳守 厳守です

渡航の90日前までに申請書を提出するのが原則ですが、10月までに就学を開始する奨学金プロジェクトの申請書の最終提出期限は6月30日です。過ぎた場合は、開始日の変更や取り下げにつながりますので早めに申請書をご提出ください。

■ 補助金センターとMy ROTARYの登録

クラブが提唱者の場合、報告書や申請書の承認は、現職のクラブ会長が行います。申請書や報告書の提出が予想される場合は、早めに一度補助金センターを開いてアクセスに問題がないことをご確認ください。

My ROTARYのご登録については財団室NEWS2025年4月号をご参照ください。

■ 銀行情報の提出

申請書提出後、補助金受領口座情報の提出が求められます。提出は承認の条件となりますので、ご自身のクラブが補助金を受領する場合は、名義にクラブ名を含むクラブの補助金専用口座をご準備ください。代表提唱者のみが、銀行口座情報入力にアクセスできます。確認のため口座名とフリガナが記載されたページの写しもアップロードしていただくようお願いします。

■ 報告書の期限を厳守してください

奨学金の場合、就学の終わりとは報告書の期限がずれていることがよくありますが、期限を過ぎた報告書のあるクラブや地区は、次の申請書の承認や支払いが停止されます。受入クラブが別の地区の奨学生を受け入れている場合は、報告書の遅れで、次の学生の審査が止まってしまうことがあります。わずかな期間であっても、期限を過ぎないようにお願いします。資金を使い切っていれば、早めに報告書を提出することも可能です。

支払または前の報告書の受理から1年以内が報告書の提出期限です。プロジェクトが終了した場合は、2か月以内に最終報告書をご提出ください。期限は補助金センターでいつでも確認でき、2か月前から赤字で表示されます。1年毎の期限と終了が近い場合は早い方に合わせてください。

■ 申請と報告はロータリー会員の役割です

奨学金プロジェクトの場合、申請書や報告書を奨学生に任せてしまうクラブがありますが、奨学生が作成するのは、申請書や報告書の一部のみです。会員による入力完了しないと提出のための承認に進めません。特に報告書では奨学生が入力を完了しているにもかかわらず数カ月たっても提出されないケースが散見されます。

大口寄付(一括10,000ドル以上のご寄付・ご誓約)

大きなご支援を
誠にありがとうございました。
地区・クラブでも感謝の機会をお創りください。

2025年5月15日～6月16日 確認分 (敬称略、寄付・誓約日順)					
地区	クラブ	寄付者	地区	クラブ	寄付者
2600	須坂五岳	上沢 広光	2720	熊本江南	硯川 昭一
2570	行田さくら	五十幡 和彦	2740	諫早北	栗林 英雄
2710	広島西南	杉川 聡	2680	姫路東	白井 務子
2780	相模原 おださが	野々山 英樹	2510	岩見沢	江本 勝典
2680	宝塚武庫川	大室 備	2590	横浜鶴見北	藤林 直美
2640	和歌山	樫畑 直尚	2550	宇都宮90	飯村 慎一
計 12 名					

※オンライン寄付や諸手続きを要する大きなご寄付の場合、掲載に時間がかかる場合がございます。



新たにアーチ・クランフ・ソサエティ会員となりました

第 2570 地区 五十幡 和彦様 由美様(72 組目)

<ロゴ>

[ブランドリソースセンター](#)

[ロゴのテンプレート、クイックガイド](#)

[「END POLIO NOW」のロゴ](#)

[ラーニングセンターの「公共イメージ」](#)

のコース内の、ロータリーのロゴやブランドのコースもご活用ください。

[クラブ推進の強い味方:ブランドリ](#)

[ソースセンター](#)

[クラブで SNS を活用するヒント](#)

[今後の予定](#)

6 月 30 日	・2024-25 年度の DDF 寄贈締切 ・グローバル補助金奨学金申請締切 (8 月、9 月、10 月に留学を開始する場合。)
----------	--

国際ロータリー日本事務局財団室
〒108-0073

東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24 階

Email: RLJPNTRF@rotary.org

Tel: 03-5439-5805

Fax: 03-5439-0405

【新事務局長就任のお知らせ】



このたび、6 月 2 日付で国際ロータリー日本事務局長に就任いたしました土屋博子と申します。これまで外務省をはじめ、国際機関や民間企業において 20 年以上にわたり国際関係、文化交流、開発援助協力、渉外の分野において多様な経験を重ねてまいりました。ロータリーの掲げる理念に深く共鳴し、このたびご縁をいただきました。皆様との信頼関係を大切にしながら、共に歩んでまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

財団室 NEWS への個人データの掲載は、本人の許可を得ています。ロータリーの事業目的以外でお名前やクラブ名等個人を特定できる情報を含むデータの複製、転用、転載等はできません。詳しくは[個人データの使用に関するロータリーの方針](#)をご参照ください。

ロータリー財団 2024-25年度 5月末 地区別寄付報告 (単位:米ドル)

地区	会員数	一人当り 年次基金	年次基金	ポリオプラス	恒久基金	その他の基金	合計寄付額	前年度 同月比
2500	2,179	89.25	194,478.17	50,120.83	13,216.81	6,300.00	264,115.81	67%
2510	2,272	110.60	251,294.13	33,891.82	35,735.68	108.68	321,030.31	95%
2520	1,962	74.04	145,270.40	40,290.01	56,474.51	1,512.00	243,546.92	131%
2530	2,123	92.55	196,486.11	44,767.64	11,980.21	105.63	253,339.59	100%
2540	1,109	59.97	66,507.19	6,337.63	3,928.94		76,773.76	136%
2550	1,526	143.92	219,615.15	60,584.13	192,788.73	5,199.60	478,187.61	173%
2560	1,984	113.73	225,642.68	54,382.78	3,170.85	1,050.00	284,246.31	107%
2570	1,531	148.19	226,880.16	102,884.59	261,658.40	4,227.28	595,650.43	182%
2580	2,997	145.88	437,202.73	132,677.57	109,320.28	29,463.59	708,664.17	105%
2590	1,814	158.97	288,373.93	75,016.74	69,506.36	10,000.00	442,897.03	111%
2600	1,773	127.97	226,883.43	54,574.81	10,369.80	625.99	292,454.03	89%
2610	2,422	99.48	240,944.59	29,109.32	8,843.91	690.00	279,587.82	57%
2620	2,786	130.20	362,740.27	73,527.19	40,382.91	9,099.43	485,749.80	106%
2630	3,056	125.92	384,815.00	68,233.49	45,044.80	7,325.00	505,418.29	100%
2640	1,512	110.65	167,308.71	70,768.84	65,422.88	5,040.00	308,540.43	142%
2650	4,115	168.44	693,113.21	107,144.95	48,073.07	3,216.67	851,547.90	95%
2660	3,380	171.34	579,140.95	209,331.92	101,808.79	17,808.40	908,090.06	94%
2670	2,760	90.86	250,775.54	39,641.17	99,420.60		389,837.31	132%
2680	2,467	101.97	251,555.03	70,400.60	38,636.01	2,119.48	362,711.12	64%
2690	2,865	130.94	375,137.72	114,839.22	9,056.34	1,277.05	500,310.33	69%
2700	3,095	81.54	252,352.10	66,974.51	2,997.56	1,269.26	323,593.43	110%
2710	3,087	151.99	469,198.84	92,571.93	163,795.66	12,810.00	738,376.43	105%
2720	2,269	107.84	244,682.17	48,086.81	35,319.71	9,916.83	338,005.52	101%
2730	2,329	52.22	121,620.42	31,049.79	8,355.00	1,641.67	162,666.88	98%
2740	2,043	73.69	150,557.56	39,686.21	17,000.00	3,344.48	210,588.25	133%
2750	4,495	170.17	764,927.22	187,849.91	134,176.59	23,916.73	1,110,870.45	103%
2760	4,485	157.67	707,167.01	216,031.01	55,473.59	11,420.80	990,092.41	105%
2770	2,198	200.64	441,000.80	108,330.54	86,367.38	6,348.29	642,047.01	114%
2780	2,305	162.43	374,403.39	112,008.33	77,858.83	1,120.42	565,390.97	107%
2790	2,643	153.57	405,893.42	81,100.99	67,241.28	32,100.00	586,335.69	132%
2800	1,466	79.76	116,930.50	18,737.27	5,976.46		141,644.23	93%
2820	1,815	173.24	314,428.76	80,524.13	29,120.38	1,050.00	425,123.27	107%
2830	1,088	77.95	84,804.58	22,286.33	42,472.49		149,563.40	148%
2840	2,034	122.18	248,523.44	54,603.12	14,278.99	140.84	317,546.39	97%
日本	81,985	127.84	10,480,655.31	2,598,366.13	1,965,273.80	210,248.12	15,254,543.36	103%
世界	1,134,303	98.09	111,269,058.17	28,312,151.92	40,248,695.19	32,821,004.21	212,650,909.49	
日本の 割合	7.23%	-	9.42%	9.18%	4.88%	0.64%	7.17%	